2023

企業概要

センコーグループホールディングス株式会社

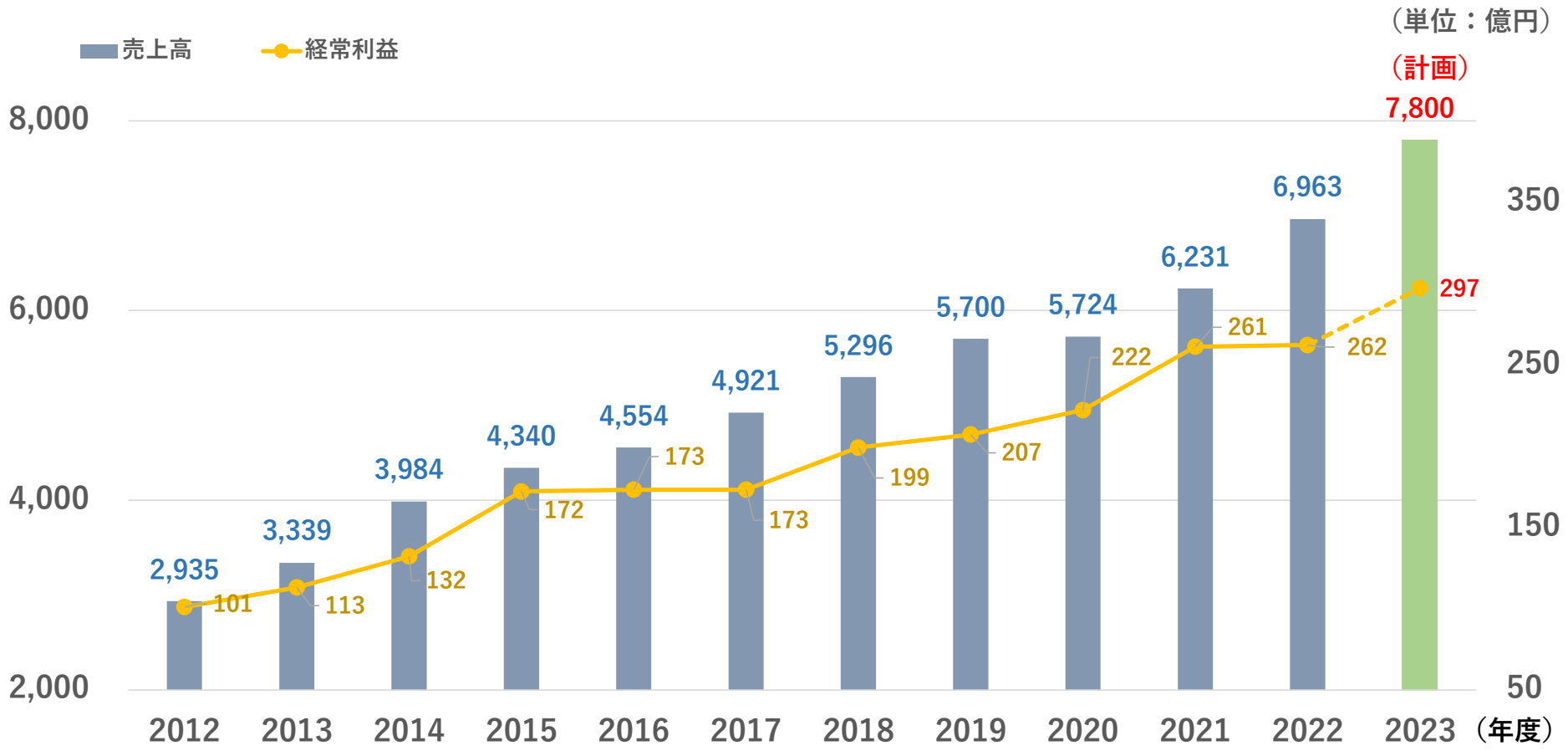
センコーグループホールディングスの特徴

SENKO

１．	２０期連続増収、１４期連続経常増益	
２．	業績連動の配当を安定して実施	
３．	創業１０７年	
《５つの事業グループで構成》		
４．	物流事業グループ	日本トップクラスの総合提案力で幅広く事業を展開
５．	商事・貿易事業グループ	家庭紙卸売、燃料カード販売などの事業を展開
６．	ライフサポート事業グループ	高齢化、健康志向などに対応した事業を展開
７．	ビジネスサポート事業グループ	ＩＴ、コンタクトセンターなどビジネスを支援する事業を展開
８．	プロダクト事業グループ	食品包装容器の製造・販売事業を展開
９．	日本最大級の教育訓練施設を保有	
１０．	ＥＳＧ評価を重視	

１．業績推移（２０期連続増収、１４期連続経常増益）

SENKO



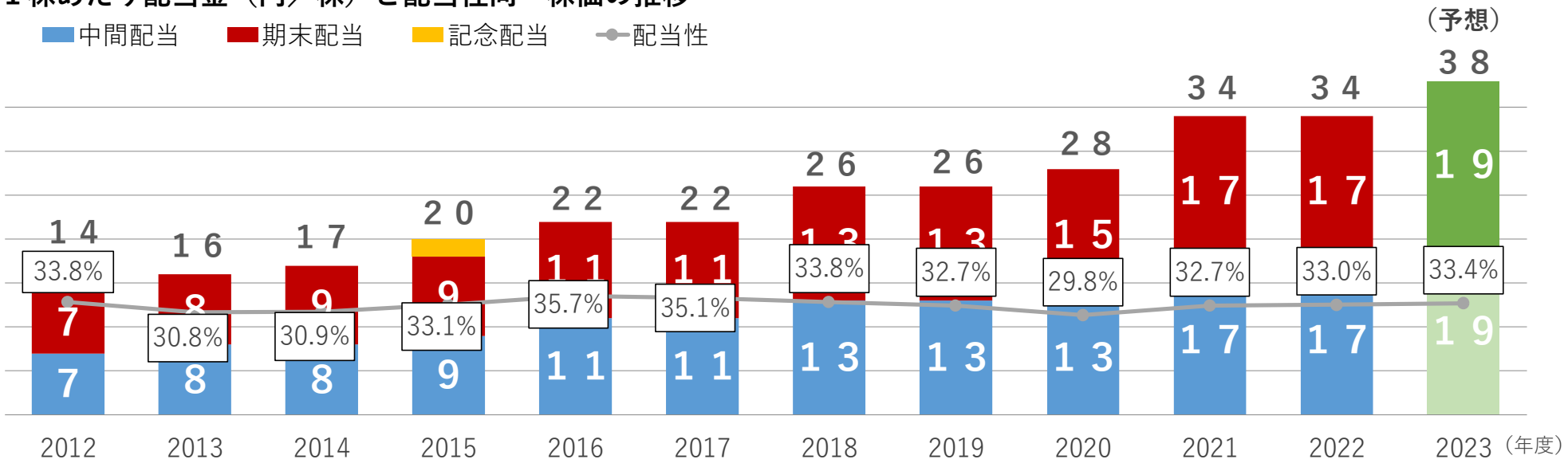
１０年間で売上高は２.４倍、経常利益は２.６倍

２．配当の状況

SENKO

東京証券取引所 プライム市場[陸運業]9069 単元株 100株

１株あたり配当金（円／株）と配当性向・株価の推移



	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
最高株価	520	579	851	948	849	848	964	959	1,168	1,136	1,032
最低株価	299	433	437	657	581	645	775	707	779	898	824

２０２６年度までに、配当性向４０％を目指します。

３．創業１０７年の沿革

SENKO

１９１６年	海運事業者として創業
	その後、日窒コンツェルン(財閥)の一員、日窒運輸㈱として輸送部門を担う
１９４６年	財閥解体後、新たに扇興運輸㈱を設立
１９７３年	センコー㈱に社名変更
２０１７年	持株会社体制へ移行。センコーグループホールディングス㈱へ

旧日窒コンツェルンの流れを汲む
大手化学・住宅メーカーを主要荷主として成長

５つの事業グループで構成

SENKO

センコーグループホールディングス株式会社

	物流事業グループ	商事・貿易事業グループ	ライフサポート事業グループ	ビジネスサポート事業グループ	プロダクト事業グループ
事業グループ別会社数	１１５社	２０社	１４社	１８社	９社
売上高	4,７５８億円	1,５９８億円	３９０億円	１０７億円	１０６億円
売上高構成比	６８.３％	２３.０％	5.６％	1.５％	1.５％

※会社数：2023年3月末
※売上高：2022年度実績

物流事業の概要

４－１．国内屈指のアセット型３PL企業

SENKO

荷主企業は生産・販売に集中

物流を包括委託

輸送 → 保管 → 流通加工 → 配送

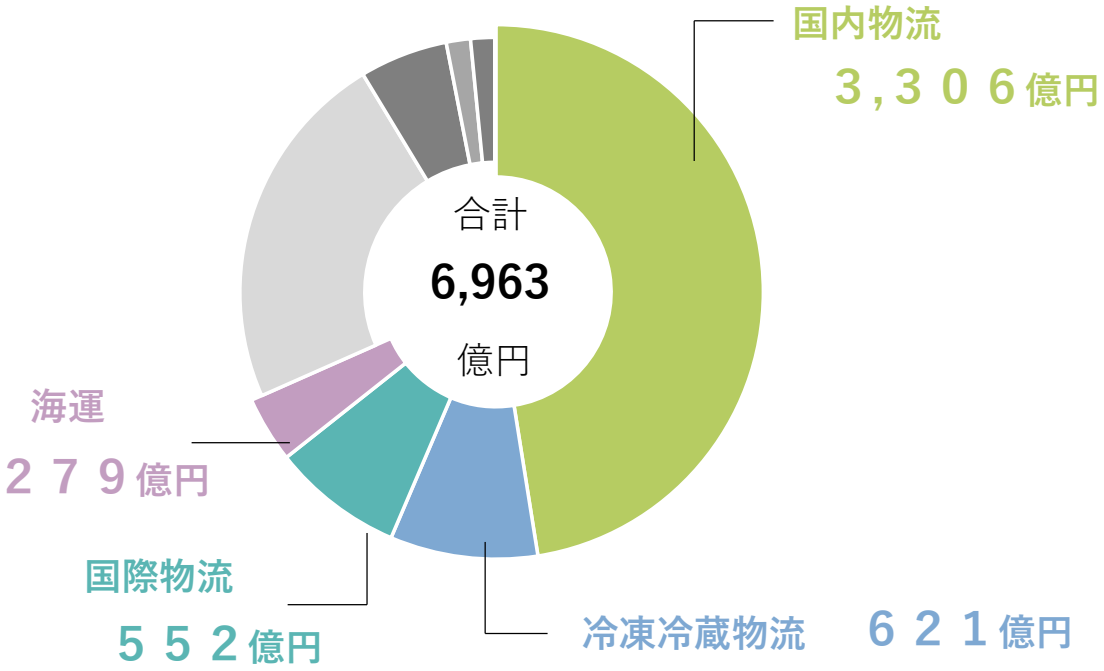
提案力・情報システム力・グローバル展開力・環境対応力・品質力

４－２．物流事業グループの概要

SENKO

国内物流、冷凍冷蔵物流、国際物流、海運の事業会社で構成

物流事業売上高
４,７５８億円
構成比：６８.３％



４－３．国内物流事業会社の主なお客様

SENKO

・チェーンストア物流

総合スーパー、ディスカウントストア、
ドラッグストアなどのお客さま

・ファッション物流

国内外のファッション、スポーツアパレルブランド、
ＥＣ事業者のお客さま

・住宅物流

住宅メーカーや、関連資材などのお客さま

・ケミカル物流

樹脂原料や樹脂成型品・加工品などのお客さま

４－４．冷凍冷蔵物流事業会社の特徴

SENKO

・冷凍冷蔵食品の保管、全国小口配送では国内トップクラス

・２４時間３６５日対応が強み

４－５．国際物流事業会社の拠点配置

SENKO

海外に44カ所の事業拠点を配置

４－６．近年M&Aした国際物流事業会社

SENKO

◎Air Road

オーストラリアを拠点に
精密機器や自動車部品を輸送

◎Air Planners

シンガポールを拠点に
国際航空フォワーディング事業

４－７．今後グループ入りする国際事業会社

SENKO

◎Simon National Carriers

オーストラリアで重量貨物や特殊大型貨物などの
輸送と倉庫事業を展開

◎Infolog

シンガポールを拠点に
物流ソフトウェアの開発・販売などを行う

infolog
SIMPLIFYING LOGISTICS & SUPPLY CHAIN

４－８．物流事業を支える体制（１）

SENKO

車両台数　６，９６０台

倉庫面積　４４７万㎡

［国内：４１６万㎡
海外：　３１万㎡］

社有船	４０隻
定期傭船	３２隻
計	７２隻

（２０２３年３月末）

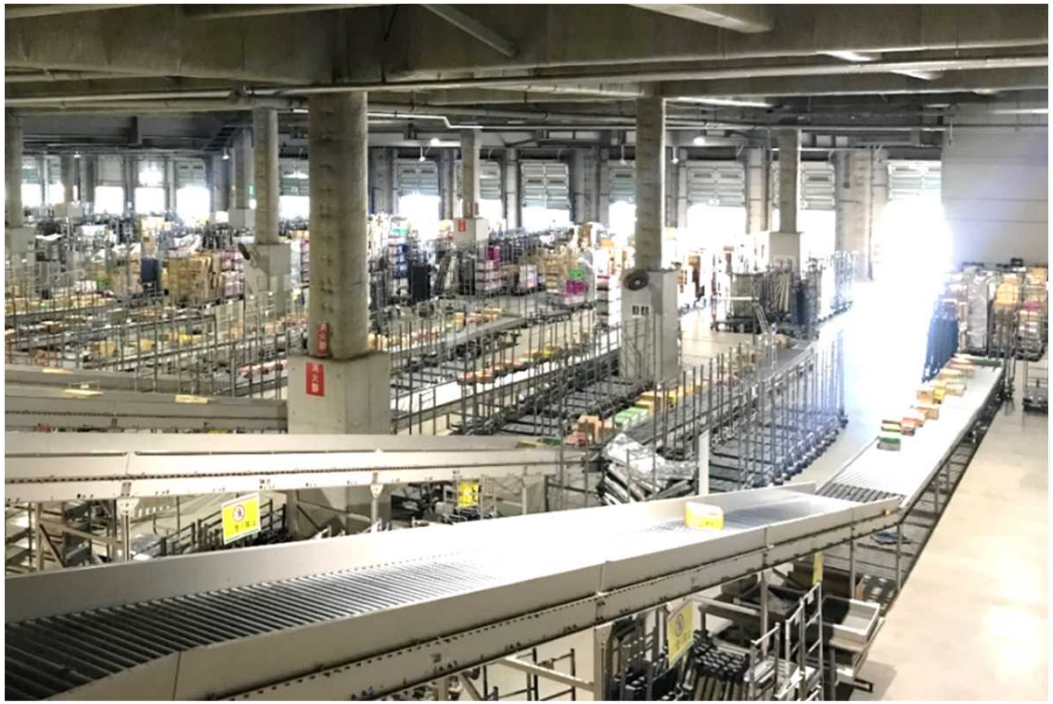
４－９．物流事業を支える体制（２）

SENKO

グループ最大の物流拠点　加須PDセンター

４－１０．物流事業を支える体制（３）

SENKO



センター構内

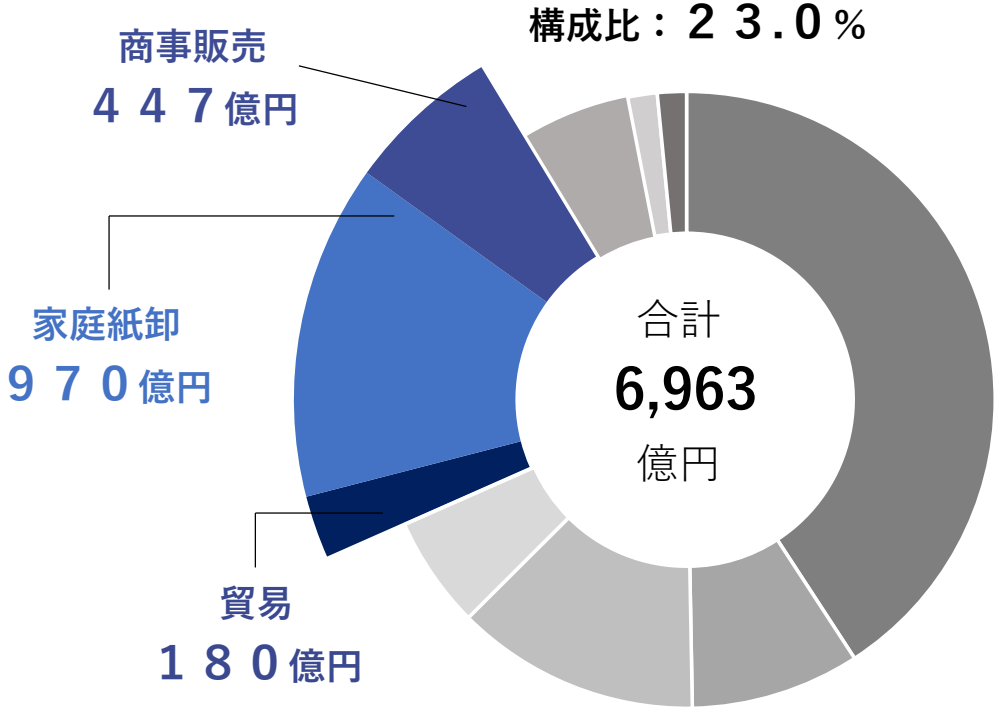
商事・貿易事業の概要

５－１．商事・貿易事業グループの概要

SENKO

家庭紙卸、商事販売、貿易の事業会社で構成

商事・貿易事業売上高
１,５９８億円
構成比：２３.０％



５－２．主な販売内容

SENKO

家庭紙卸

トイレットペーパー、ティッシュペーパーなどの卸売では国内トップクラスのシェア

商事販売

軽油・ガソリン、ワイン、テイクアウト包材など、多様な商材を卸売

貿易

電子材料を主に輸出入

ライフサポート事業の概要

６－１．ライフサポート事業グループの概要

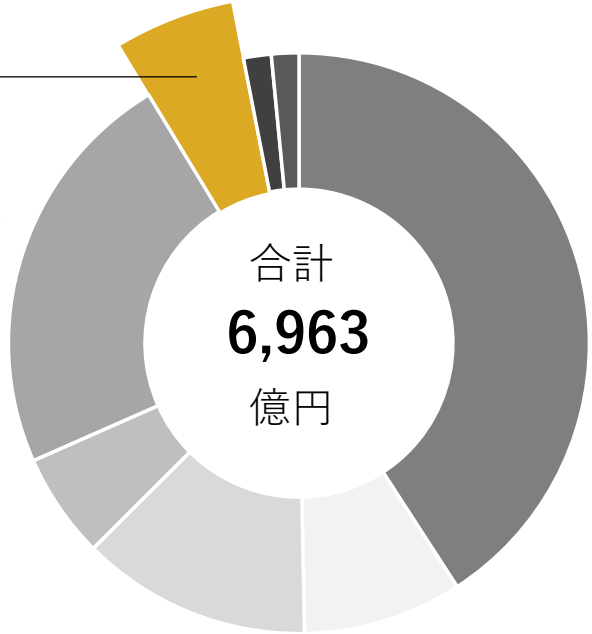
SENKO

健康関連、生活関連、食関連などの事業会社で構成

ライフサポート事業

３９０億円

構成比　５.６％



６－２．主な事業内容

SENKO

健康関連

デイサービス店舗、フィットネスクラブ、
住宅型老人ホームなどの運営

生活関連

会員制卸売小売店舗、保育園、
クリーニング店舗などの運営

食関連

回転寿司チェーン「すし丸」などの運営

６－３．今後グループ入りを予定している事業会社

SENKO

㈱SERIOホールディングス

子育て支援事業会社

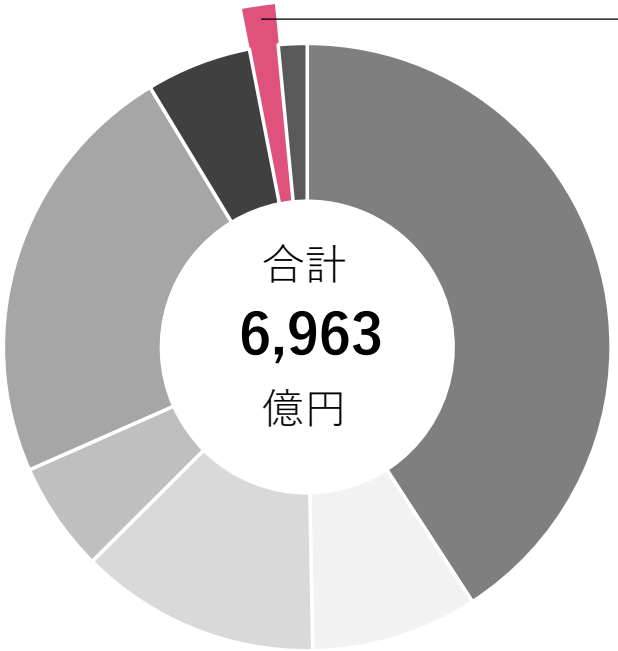
・未就学児童を対象とした保育事業
・小学生を対象とした放課後事業
・子育て中の女性の人材派遣を主とした就労支援事業

ビジネスサポート事業の概要

７－１．ビジネスサポート事業グループの概要

SENKO

ＩＴ、コンサルティング、コンタクトセンター、人材派遣などの事業会社で構成



ビジネスサポート事業

１０７億円

構成比　１.５％

７－２．主な事業内容

SENKO

センコー情報システム㈱

物流システム、行政機関
のシステム構築に高い実績

センコービジネスサポート㈱

コンタクトセンター、
事務代行などのサービスを
提供し、事務の効率化や
コスト削減に貢献

ロジ・ソリューション㈱

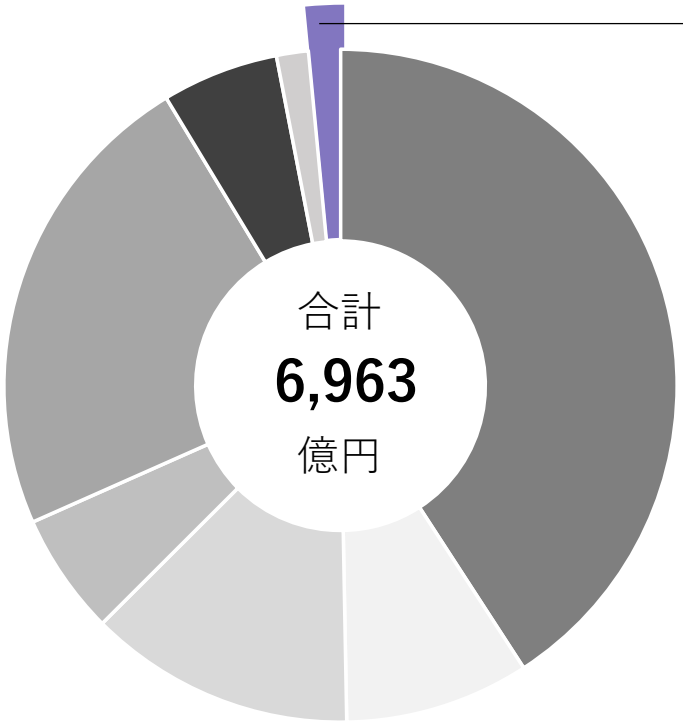
センコー㈱の
物流コンサルティング
部門から独立

外国人人材派遣会社
２社をグループ化

プロダクト事業の概要

８－１．プロダクト事業グループの概要

SENKO



プロダクト事業

※１０６億円

構成比　１.５％

※中央化学：2023年1月グループ入り
2022年度実績 １０６億円は４Q実績のみ。
2023年度年間計 ４８０億円を計画。

８－２．プロダクト事業の概要

SENKO

中央化学㈱　食品包装容器メーカー

弁当、テイクアウト、惣菜、寿司、食品トレーなどの
多彩な製品を製造

人財育成について

９－１．日本最大級の教育訓練施設を保有

SENKO

１９９６年、滋賀県東近江市に、交通研修施設、宿泊施設などを備えた「クレフィール湖東」を開設
大型自動車免許などの取得とドライバー交通研修を一貫体制

９－２．人財育成（センコーユニバーシティ）

SENKO

次の１００年に向けた人財育成のため、社内大学「センコーユニバーシティ」を開講

ＥＳＧの取り組み

10－１．環境負荷低減への取り組み

SENKO

センコーのモーダルシフト化率（2023年3月末時点）

６５％

※輸送距離500km超の鉄道・船舶を使用した輸送重量の割合

10－２．環境負荷低減への取り組み

SENKO

◎２０２２年度グリーン物流提案実績

	2022年度	
	グリーン提案成約件数	CO2削減効果 (t-CO2)
国内物流	34	910
冷凍冷蔵物流	2	137
海運	6	223
合計	**42**	**1,270**

（注１）成約件数は当年度の実績。実施は翌年度になる場合があります。
（注２）CO2削減量は昨年度実施分の期間差と当年度の実施分を集計したものです。

CO2 １ﾄﾝとは？

杉の木
約71本が1年間に
吸収する
CO_2量に相当

10－３．環境負荷低減への取り組み

SENKO

◎先進環境トラックの導入を推進

積水ハウス向け住宅物流にＥＶトラックを導入

ＥＶトラック

ダブル連結トラック

10－４．環境負荷低減への取り組み

SENKO

◎浜松に大型のトラック中継輸送専用施設を開設予定（2024年8月）

・長距離ドライバーの働き方改革で２０２４年問題に対応
・ヘッド交換、ドライバー交替を可能にすることで関西、関東からの日帰り運行が可能に
・協力会社や同業他社も利用可能

10－５．環境負荷低減への取り組み

SENKO

《物流センター屋上を活用した、太陽光発電を実施》

・FIT売電拠点　２０拠点　１６，４２６kW

・自家消費拠点　１２拠点　　５，５９９kW

（2023年3月末 出力規模）

金沢第１/第２PDセンター

10－６．環境負荷低減への取り組み

SENKO

◆日本物流団体連合会から受賞

「第24回物流環境大賞」特別賞×２件

・ドリー式ダブル連結トラック導入による長距離輸送の脱炭素化と省人化の推進

・EVトラック導入による排出ガスの削減

◆国土交通省から受賞

「令和5年交通関係環境保全優良事業者等大臣表彰」受賞

10－７．ESG評価を重視

SENKO

当社が選定されているＥＳＧインデックス

2023 CONSTITUENT MSCIジャパン
ESGセレクト・リーダーズ指数

2023 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)

※MSCI指数への組入れ、及び本ページにおけるMSCIのロゴ、商標、サービスマーク、指数名称の使用は、MSCIやその関連会社によるセンコーグループホールディングス株式会社の後援、保証、販売促進ではありません。MSCI指数はMSCIの独占的財産です。MSCI 及び その指数の名称とロゴは、MSCIやその関連会社の商標またはサービスマークです。

S&P/JPX
カーボン
エフィシェント
指数

FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

Morningstar
Japan ex-REIT
Gender Diversity
Tilt Index
（GenDi J）

ＴＣＦＤ提言への賛同及び、
ＴＣＦＤコンソーシアムへの参画

TCFD TASK FORCE ON CLIMATE-RELATED FINANCIAL DISCLOSURES

10－８．スポーツ・文化活動の支援

SENKO

●陸上競技部

・２０２３年１１月　クイーンズ駅伝に初出場。

・第107回 日本陸上競技選手権大会

　男子砲丸投げ　優勝　　奥村　仁志

・第107回 日本陸上競技選手権大会・室内競技

　女子走高跳　優勝　　髙橋　渚

●カヌー　八角　周平

日本選手権大会 令和５年度日本カヌースプリント選手権大会

　カナディアンシングル200m、500m　優勝（2冠）

●テニス部

２０２３年１２月　日本リーグに初出場。

10－９．代表的なスポーツ・文化活動の支援

SENKO

・SENKO CUP ワールド碁女流最強戦、扇興杯女流囲碁最強戦　協賛

・大阪府高等学校囲碁新人大会　協賛

映像放映
（9分51秒）

中期経営計画（2022年度～2026年）

◆中期経営計画（2022年度～2026年度）①

SENKO

【収支計画】

（億円）

	2021年度 実績	2026年度 目標	増加額	増加率
売上高	6,231	10,000	3,769	60.5%
営業利益	248	450	203	81.8%
営業利益率	4.0%	4.5%	0.5PT	－

ＲＯＥ	10.8%	10%以上
ネットＤ／Ｅレシオ	0.95倍	1倍未満

◆中期経営計画（2022年度～2026年度）②

SENKO

【投資計画】

（億円）

物流・商業施設、車両・荷役設備等	2,000
戦略投資（M&A、IT、環境）	900
計	2,900

【生産体制】

	2021年度 実績	2026年度 目標	増加
物流ｾﾝﾀｰ保管面積	406万㎡	500万㎡	94万㎡
自社車両台数（ﾍｯﾄﾞ）	6,727台	10,000台	3,273台

【ESG主要目標】

ＣＯ２排出原単位（陸運事業）	2020年度比10%削減
女性管理職比率	15%以上

2023年度通期計画
第３四半期決算について

◆2024年3月期　業績予想【通期】

SENKO

（百万円，％）

	2023年3月期		2024年3月期		前年同期比	
	実績	利益率	１１月公表計画	利益率	増減額	増減率
売上高	696,288	－	780,000	－	83,712	12.0
営業利益	25,535	3.7	29,700	3.8	4,165	16.3
経常利益	26,151	3.8	29,700	3.8	3,549	13.6
親会社株主に帰属する当期純利益	15,341	2.2	17,000	2.2	1,659	10.8

◆2024年3月期 第3四半期 決算

SENKO

（百万円， ％）

	2023年3月期 第3四半期		2024年3月期 第3四半期		前年同期比		年間計画に対する進捗率
	（前期）	利益率	（当期）	利益率	増減額	増減率	
売　上　高	515,298	－	582,786	－	67,487	13.1	75%
営　業　利　益	21,786	4.2	25,382	4.4	3,596	16.5	85%
経　常　利　益	22,362	4.3	25,647	4.4	3,285	14.7	86%
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,947	2.9	15,152	2.6	204	1.4	89%

Moving Global

物流を超える、世界を動かす、ビジネスを変える。